



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月27日  
上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社  
 コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖 恭一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 藤井 修二 TEL 06-6454-2002  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月1日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	43,860	2.3	1,945	1.0	1,932	0.7	1,553	9.3
2019年3月期	42,885	1.0	1,925	4.9	1,918	2.4	1,421	11.7

(注) 包括利益 2020年3月期 1,504百万円 (8.5%) 2019年3月期 1,386百万円 (3.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	154.68	—	9.0	7.6	4.4
2019年3月期	141.51	—	8.8	7.9	4.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	25,832	17,888	69.2	1,781.31
2019年3月期	25,085	16,725	66.7	1,665.50

(参考) 自己資本 2020年3月期 17,888百万円 2019年3月期 16,725百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,082	207	△764	5,374
2019年3月期	1,096	△93	△260	4,851

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	33.00	—	34.00	67.00	336	23.7	2.1
2020年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00	361	23.3	2.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期及び2020年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2. 次期の配当予想につきましては、現段階で業績予想が困難であることから未定としております。今後、予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。なお、詳細につきましては、添付資料P4「1. 経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

なお、詳細につきましては、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	10,453,800株	2019年3月期	10,453,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期	411,712株	2019年3月期	411,600株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	10,042,105株	2019年3月期	10,042,210株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	37,523	0.4	1,369	1.8	1,519	1.6	1,215	3.6
2019年3月期	37,391	△2.1	1,345	2.3	1,495	4.2	1,173	16.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	121.07	—
2019年3月期	116.86	—

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	21,007		15,124		72.0		1,506.12	
2019年3月期	20,740		14,296		68.9		1,423.63	

(参考) 自己資本 2020年3月期 15,124百万円 2019年3月期 14,296百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## ① 当連結グループの業績

(単位：百万円、%)

	当連結会計年度	前連結会計年度	対前期比
売上高	43,860	42,885	102.3
営業利益	1,945	1,925	101.0
経常利益	1,932	1,918	100.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,553	1,421	109.3

## ② 連結売上高データ

(単位：百万円、%)

	当連結会計年度	前連結会計年度	対前期比
国内営業本部	25,943	24,924	104.1
海外営業本部	13,197	12,590	104.8
工機営業本部	4,719	5,369	87.9
連結売上高	43,860	42,885	102.3

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善が続き、内需に牽引される形で、緩やかな景気回復が持続していましたが、米中貿易摩擦による海外経済の下振れ懸念や、更に今年に入ってから、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から国内および世界経済の大幅な景気の減速懸念が高まる状況となっており、その動向には引続き十分注意を払う必要があります。当社の事業領域である自動車アフターマーケット市場や建機・産業車輛市場においても、引続き国内外の政治・経済動向を注視していくことが必要です。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）の当連結会計年度の業績は売上高438億60百万円（前期比2.3%増加）、経常利益19億32百万円（同0.7%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益15億53百万円（同9.3%増加）となりました。セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (国内営業本部)

国内営業本部は、従来からの自動車の機能部品・消耗部品の販売を徹底するとともに、環境に適した新規商材の開発・販売に努めてきました。また、今年に入り新型コロナウイルス感染症の拡大によりユーザーの消費マインドが低下し、部品の交換点数の減少が顕著となりましたが、その中においても機能部品・消耗部品の安定供給に努めました。その結果、売上高は259億43百万円となり、前年同期比4.1%の増収となりました。

## (海外営業本部)

海外営業本部は、シンガポールの現地法人の販売が好調に推移し、アジアの売上が大きく伸びました。中南米向けの売上也微増でしたが、前期好調であったロシアは現地在庫調整の為、販売が減少、中近東アフリカは国ごとに増減差がありました。その結果、売上高は131億97百万円となり前年同期比4.8%の増収となりました。

## (工機営業本部)

工機営業本部は、米国・中国を中心とした物量減によるフォークリフト需要の落込みや、景気後退による建設車輛の生産減に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、建設・農業・産業車輛の生産が大きく落ち込みました。その結果、売上高は47億19百万円となり、前年同期比で12.1%の減収となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は214億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億75百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加5億23百万円と、たな卸資産の増加2億6百万円によるものです。固定資産は43億67百万円となり、前連結会計年度末と比較して70百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物（純額）の増加95百万円によるものです。

この結果、総資産は258億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億46百万円の増加となりました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は69億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億38百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少1億49百万円によるものです。固定負債は9億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億78百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少2億68百万円によるものです。

この結果、負債合計は79億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億16百万円の減少となりました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は178億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億62百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益15億53百万円の計上及び剰余金の配当3億41百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は69.2%（前連結会計年度末は66.7%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は期首に比べ5億23百万円増加（前連結会計年度は7億33百万円増加）し、当連結会計年度末には53億74百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は10億82百万円（前連結会計年度は10億96百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益22億88百万円と、法人税等の支払額6億74百万円によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は2億7百万円（前連結会計年度は93百万円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入4億32百万円と、有形固定資産の取得による支出2億円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は7億64百万円（前連結会計年度は2億60百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出4億6百万円と、配当金の支払による支出3億41百万円によるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	66.7	69.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	48.1	48.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	187.3	160.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	189.5	148.5

- (注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上している負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

2019年10月に実施された消費税増税による消費マインドの低下に加え、世界的に広がる新型コロナウイルス感染症の拡大による世界経済への影響から、先行き不透明な状態が続いております。

世界的な感染拡大から、輸出相手国の活動制限による受注減少や、商品や原料の輸入が制限される懸念が高まっており、国内においても新型コロナウイルスの影響が長期化すれば、企業収益の大幅な悪化や、大規模な雇用調整が生じる可能性もあり、車の保有台数の減少や、自動車アフターマーケット市場での補修部品需要の低迷にも連鎖する可能性があります。また、当社では十分な商品を供給できる体制にはありますが、サプライチェーンの寸断による欠品も予想されます。

このような状況を踏まえ次期の業績につきましては、世界的に広がる新型コロナウイルスの影響は現時点では先が見えず、状況も日々深刻化しており、適正かつ合理的な業績予想の判断が困難なことから、業績予想は「未定」とし、今後、合理的に予想可能となった時点で公表いたします。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

## ① 利益配分に関する基本方針

当社グループは、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要項目の一つと位置付けており、業績や財務状況などを勘案しながら、積極的に株主還元を努めております。

## ② 当期の剰余金の配当

当期の期末配当金につきましては、当初予想の1株当たり36円から2円増配し、1株当たり38円とさせていただきました。すでに、2019年12月2日に実施済みの中間配当金1株当たり34円とあわせまして、年間配当金は1株当たり72円となります。これにより配当性向は23.3%となります。

## ③ 次期の剰余金の配当

次期の配当につきましては、より一層の業績に連動した積極的な株主還元を努めてまいりたいと考えております。また、内部留保につきましては、今後の事業活動並びに経営基盤の強化を図るために有効活用してまいりたいと考えております。なお、2021年3月期の配当予想につきましては、現在、世界的に広がる新型コロナウイルスの影響が現時点では先が見えず、合理的な配当予想の判断が困難なことから、第2四半期末および期末配当金予想については未定と致します。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしておりますが、将来的なIFRSの適用に備え、その体制や時期について検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,950,528	5,473,857
受取手形及び売掛金	8,594,572	8,744,819
電子記録債権	1,499,607	1,319,870
たな卸資産	4,930,049	5,136,195
未収入金	524,301	457,629
その他	302,733	347,435
貸倒引当金	△13,331	△15,591
流動資産合計	20,788,460	21,464,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,573,481	1,705,732
減価償却累計額	△708,067	△744,555
建物及び構築物(純額)	865,414	961,177
機械装置及び運搬具	436,619	527,889
減価償却累計額	△362,489	△381,098
機械装置及び運搬具(純額)	74,129	146,791
土地	1,893,072	1,893,072
リース資産	109,548	185,588
減価償却累計額	△80,041	△132,017
リース資産(純額)	29,506	53,570
その他	354,769	418,890
減価償却累計額	△306,179	△330,281
その他(純額)	48,590	88,608
有形固定資産合計	2,910,714	3,143,220
無形固定資産		
ソフトウェア	25,111	30,627
リース資産	135,969	103,152
その他	28,519	18,323
無形固定資産合計	189,600	152,103
投資その他の資産		
投資有価証券	425,709	256,433
繰延税金資産	198,993	229,294
その他	582,531	597,406
貸倒引当金	△10,095	△10,511
投資その他の資産合計	1,197,138	1,072,622
固定資産合計	4,297,453	4,367,946
資産合計	25,085,914	25,832,163

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,560,204	4,410,621
短期借入金	870,061	845,532
1年内返済予定の長期借入金	381,588	363,980
未払法人税等	348,875	415,862
賞与引当金	219,194	205,000
その他	753,667	754,429
流動負債合計	7,133,592	6,995,425
固定負債		
退職給付に係る負債	446,966	462,337
長期借入金	554,070	285,312
長期預り保証金	80,009	87,099
長期未払金	23,528	19,236
その他	122,432	94,642
固定負債合計	1,227,006	948,628
負債合計	8,360,598	7,944,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	15,136,411	16,348,313
自己株式	△435,365	△435,500
株主資本合計	16,560,681	17,772,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145,244	95,356
繰延ヘッジ損益	466	4,175
為替換算調整勘定	18,923	16,130
その他の包括利益累計額合計	164,634	115,661
純資産合計	16,725,315	17,888,109
負債純資産合計	25,085,914	25,832,163

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	42,885,129	43,860,058
売上原価	35,752,353	36,657,225
売上総利益	7,132,775	7,202,832
販売費及び一般管理費	5,207,266	5,257,758
営業利益	1,925,509	1,945,074
営業外収益		
受取利息	470	1,410
受取配当金	7,331	32,677
仕入割引	124,392	129,213
その他	49,844	48,290
営業外収益合計	182,038	211,591
営業外費用		
支払利息	5,784	7,293
売上割引	146,816	162,441
為替差損	22,759	37,152
その他	13,564	17,315
営業外費用合計	188,924	224,202
経常利益	1,918,623	1,932,462
特別利益		
固定資産売却益	177,561	142
投資有価証券売却益	—	356,537
特別利益合計	177,561	356,680
特別損失		
事務所移転費用	7,624	402
固定資産除売却損	17	177
特別損失合計	7,642	579
税金等調整前当期純利益	2,088,542	2,288,563
法人税、住民税及び事業税	657,379	744,395
法人税等調整額	10,130	△9,166
法人税等合計	667,510	735,228
当期純利益	1,421,031	1,553,334
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,421,031	1,553,334

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,421,031	1,553,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,276	△49,887
繰延ヘッジ損益	1,567	3,709
為替換算調整勘定	△30,180	△2,793
その他の包括利益合計	△34,890	△48,972
包括利益	1,386,141	1,504,362
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,386,141	1,504,362
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	898,591	961,044	14,087,763	△435,339	15,512,059
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△331,392	—	△331,392
特別償却準備金の取崩	—	—	2,022	—	2,022
準備金から剰余金への振替	—	—	△2,022	—	△2,022
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,421,031	—	1,421,031
連結範囲の変動	—	—	△40,990	—	△40,990
自己株式の取得	—	—	—	△25	△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,048,647	△25	1,048,622
当期末残高	898,591	961,044	15,136,411	△435,365	16,560,681

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	151,520	△1,101	51,552	201,972	15,714,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△331,392
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	2,022
準備金から剰余金への振替	—	—	—	—	△2,022
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	1,421,031
連結範囲の変動	—	—	—	—	△40,990
自己株式の取得	—	—	—	—	△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,276	1,567	△32,628	△37,338	△37,338
当期変動額合計	△6,276	1,567	△32,628	△37,338	1,011,283
当期末残高	145,244	466	18,923	164,634	16,725,315

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	898,591	961,044	15,136,411	△435,365	16,560,681
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△341,432	—	△341,432
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	—
準備金から剰余金への振替	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,553,334	—	1,553,334
連結範囲の変動	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△135	△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,211,901	△135	1,211,765
当期末残高	898,591	961,044	16,348,313	△435,500	17,772,447

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	145,244	466	18,923	164,634	16,725,315
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△341,432
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	—
準備金から剰余金への振替	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	1,553,334
連結範囲の変動	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49,887	3,709	△2,793	△48,972	△48,972
当期変動額合計	△49,887	3,709	△2,793	△48,972	1,162,793
当期末残高	95,356	4,175	16,130	115,661	17,888,109

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,088,542	2,288,563
減価償却費	163,098	222,350
長期前払費用償却額	2,650	3,339
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	517	2,623
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,426	△14,194
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,034	41,086
受取利息及び受取配当金	△7,801	△34,087
支払利息	5,784	7,293
為替差損益 (△は益)	△4,060	2,310
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△177,543	34
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△356,537
売上債権の増減額 (△は増加)	△439,749	8,789
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△265,602	△209,424
仕入債務の増減額 (△は減少)	454,352	△229,384
未収消費税等の増減額 (△は増加)	997	△44,576
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,500	203
その他	△47,186	42,388
小計	1,761,106	1,730,778
利息及び配当金の受取額	7,612	33,886
利息の支払額	△5,803	△7,293
法人税等の支払額	△666,525	△674,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,096,389	1,082,887
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△59,000	—
定期預金の払戻による収入	200,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	432,352
子会社株式の取得による支出	—	△30,000
有形固定資産の取得による支出	△505,805	△200,571
有形固定資産の売却による収入	288,462	142
無形固定資産の取得による支出	△6,748	△11,704
貸付けによる支出	△3,000	—
貸付金の回収による収入	6,289	1,631
その他	△13,472	15,742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△93,275	207,593
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	325,508	△25,173
長期借入れによる収入	200,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△388,778	△406,366
リース債務の返済による支出	△66,028	△111,880
配当金の支払額	△331,392	△341,432
自己株式の取得による支出	△25	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260,717	△764,988
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,750	△2,171
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	733,646	523,321
現金及び現金同等物の期首残高	3,972,475	4,851,391
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	145,269	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,851,391	5,374,713

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主に自動車部品・用品の国内販売・輸出入および産業用車両部品の企画販売を行っており、自動車部品・用品およびフォークリフト用補修部品の国内販売は国内営業本部が、自動車部品の海外取引は海外営業本部が、産業用車両部品の企画販売は工機営業本部が、それぞれ担当しております。

したがって、当社グループの構成単位は販売体制を基礎とした営業本部別のセグメントから構成されており、「国内営業本部」、「海外営業本部」、「工機営業本部」の3つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

事業セグメントに資産を配分しておりません。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	合計
売上高				
外部顧客への売上高	24,924,436	12,590,903	5,369,788	42,885,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	118,996	111,161	—	230,157
計	25,043,433	12,702,065	5,369,788	43,115,287
セグメント利益	1,170,293	180,008	337,460	1,687,762
その他の項目				
減価償却費	58,401	22,229	14,476	95,107

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	合計
売上高				
外部顧客への売上高	25,943,143	13,197,546	4,719,368	43,860,058
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70,158	80,844	—	151,003
計	26,013,302	13,278,390	4,719,368	44,011,061
セグメント利益	1,219,555	183,811	252,649	1,656,017
その他の項目				
減価償却費	74,934	64,010	15,734	154,679

## 4. 報告セグメントの合計金額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	43,115,287	44,011,061
セグメント間取引消去	△230,157	△151,003
連結財務諸表の売上高	42,885,129	43,860,058

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,687,762	1,656,017
一般管理費の調整額(1)	49,866	94,129
全社営業外収益(2)	134,273	178,595
営業外費用の調整額(3)	46,721	3,721
連結財務諸表の経常利益	1,918,623	1,932,462

(注) (1)、(3)は各営業本部が負担する一般管理費及び営業外費用の配賦差異であります。

(2)は主に報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益であります。

(単位: 千円)

その他の項目	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	95,107	154,679
調整額	67,990	67,671
連結財務諸表の減価償却費	163,098	222,350

(注) 調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門の減価償却費であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、自動車及び産業用車輛の部品の販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位: 千円)

日本	アジア・オセアニア	中南米	その他	計
28,992,682	5,409,182	3,326,879	5,156,384	42,885,129

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客へ売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、自動車及び産業用車輛の部品の販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア・オセアニア	中南米	その他	計
29,606,200	6,008,251	3,322,163	4,923,442	43,860,058

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客へ売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,665.50円	1,781.31円
1株当たり当期純利益	141.51円	154.68円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,421,031	1,553,334
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,421,031	1,553,334
普通株式の期中平均株式数 (千株)	10,042	10,042

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## (重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2020年3月9日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額の引き下げにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

2020年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	5,226,900株
今回の分割により増加する株式数	5,226,900株
株式分割後の発行済株式総数	10,453,800株
株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株

## (3) 分割の日程

基準日公告日	2020年3月16日
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年4月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割による影響は(1株当たり情報)に記載しております。

## 3. 株式分割に伴う定款の一部変更

## (1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年4月1日をもって、当社定款の一部を変更いたします。

## (2) 定款変更の内容

変更内容は以下の通りです。

(下線は変更箇所を示しております。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>22,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>40,000,000株</u> とする。

## (3) 定款変更の日程

効力発生日	2020年4月1日
-------	-----------

## 4. その他

## (1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

## (2) 配当について

今回の株式分割は、2020年4月1日を効力発生日としておりますので、配当基準日を2020年3月31日とする2020年3月期の期末配当金については、株式分割前の株式数が対象となります。